

製品名: Sumo 1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21347**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:12kD;Observed MW:80kD

抗原情報

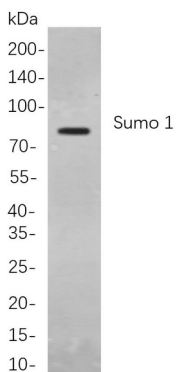
遺伝子名	SUMO1
別名	SUMO1;SMT3C;SMT3H3;UBL1;OK/SW-cl.43;Small ubiquitin-related modifier 1;SUMO-1;GAP-modifying protein 1;GMP1;SMT3 homolog 3;Sentrin;Ubiquitin-homology domain protein PIC1;Ubiquitin-like protein SMT3C;Smt3C;Ubiquitin-like protein
遺伝子 ID	7341
SwissProt ID	P63165
免疫原	ヒト Sumo 1 の合成ペプチド

背景

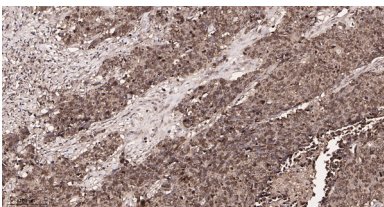
細胞局在: 細胞質、核。この遺伝子は、SUMO (small ubiquitin-like modifier) タンパク質ファミリーに属するタンパク質をコードしています。このタンパク質は、翻訳後修飾システムの一部として標的タンパク質に結合するという点で、ユビキチンと同様の働きをします。しかし、タンパク質を分解の標的とするユビキチンとは異なり、このタンパク質は核輸送、転写調節、アポトーシス、タンパク質安定化など、様々な細胞プロセスに関与しています。カルボキシ末端の最後の4つのアミノ酸が切断されるまでは活性を示しません。この遺伝子には、いくつかの偽遺伝子が報告されています。異なるアイソフォームをコードする代替転写スプライスバリエントも特徴付けられています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

画像データ



Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析 (Sumo 1 Rabbit mAb を使用)。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用しました。



パラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。1、Sumo 1 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、抗体の回復には EDTA pH 9.0 を使用 (>98°C、20分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30分)。